

部活動の活動方針

千葉県立木更津東高等学校

校長 島崎 一広

教育目標	<p>「豊かな教養」「清純な心」「健康美」の三点を兼ね備えた人間の育成が本校の教育目標である。</p> <p>この実現のため、生徒の自発的な参加により行われる部活動を通して体力の向上や健康増進を図り、自主性・協調性・責任感・連帯感を育成するとともに互いに競い合い励まし合うなかで豊かな人間関係を構築する。</p>
部活動の基本方針	<ol style="list-style-type: none">1 適切な指導<ol style="list-style-type: none">① 運動部顧問は、生徒の心身の健康管理や事故防止に万全を尽くすとともに、体罰やハラスメントの根絶を徹底する。 また、部活動内でのいじめや暴力行為の防止のため、顧問は学級担任等他の教員と連携し実態の把握に努める。② 運動部顧問は、スポーツ医学・科学の見地から、休養を適切に設定するとともに、短時間で効果が得られる合理的・効果的な指導を行うように努める。2 適切な活動時間<ol style="list-style-type: none">① 原則として、平日の練習時間は2時間程度とし、週末を含む学校の休業日は3時間程度とする。② 原則として、学期中は平日に1日以上、週末に1日以上以上の休養日を設ける。長期休業中もこれに準ずる。③ 特別な場合を除き、定期試験及びその1週間前は休養日とする。3 事故防止<ol style="list-style-type: none">① 運動部顧問は施設・設備・器具の点検を日常的に行い、不具合等を速やかに改善することにより事故防止に努める。② 梅雨明け以降の気温の高い期間は熱中症のリスクが高まるので、こまめな水分補給と休憩を心掛けるとともに、生徒観察を徹底する。③ 練習における事故防止の注意事項を明確に指示し、緊急時の連絡対応マニュアルの確認を徹底する。 また、不測の事態に対応できるようAEDの設置場所や使用方法を周知する。④ 校外での活動については、「生徒引率許可願」により引率職員活動場所・活動生徒を明らかにする。4 その他<ol style="list-style-type: none">① 保護者の理解・協力が得られるよう様々な機会で見解を求めたり、顧問の考えを伝えるよう努める。② 物品の購入や合宿の費用等金銭に関わることについては、校長決裁を受けるとともに、会計に係る領収書等を保管したうえで会計報告を行う。